

奨学資金貸付申請書

年 月 日

宮城県教育委員会 殿

高等学校等育英奨学資金の貸付けを受けたいので、高等学校等育英奨学資金貸付条例第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

学校名 立 高等学校 全日制 科
 分校 定時制 学科 年 組
 専攻科 通信制
 専修学校(高等課程) (単位制) (年4月第1学年入学)

フリガナ		住所		(〒) 電話番号() -					
本人氏名		印	住所	生年月日 年 月 日生					
フリガナ		住所		(〒) 電話番号() -					
保証人 (保護者等 ・自署押印)		印	住所	職業	円				
(続柄:本人の)		印	住所	年収 (税込み)	円				
家 族 構 成	就 学 者 を 除 く 家 族	父母等の被扶養者	続柄	氏名	年齢	所得の種類	収入・売上金額 (税込み) 万円	審査所得金額 (税込み) 万円	
		父						①	
		母							②
									③
									④
									⑤
								⑥	
		[①～⑥の計] 世帯合計審査所得金額						⑦	
成 学 者	就 学 者	◎ 本人	続柄	氏名	※設置者	※在学学校	※通学別	控除額 万円	
					国・公・私	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・短大・大学()	自宅・自宅外	⑧	
					国・公・私	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・短大・大学()	自宅・自宅外	⑨	
					国・公・私	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・短大・大学()	自宅・自宅外	⑩	
特 別 控 除	ア 母子・父子世帯(子女が18歳未満及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯等) (一律 万円)							⑫	
	イ 障害のある人がいる世帯(公害疾病の認定を受けた障害のある人、常に就床を要する要介護の人等) (1人につき 万円)							⑬	
	ウ 主たる家計支持者が別居している世帯(別居による、住居・光熱・水道・家具・家事用品の実費) (万円限度)							⑭	
	エ 長期に療養を必要とする人のいる世帯(6か月以上療養中の人、療養を必要とする人)							⑮	
	オ 火災・風水害又は盗難等の被害を受けた世帯(前年から申込時までに被害を受け、今後2年以上の支出増・収入減の年間金額)							⑯	
	[⑧～⑯の計] 控除額合計							⑰	
学校認定欄		[⑦-⑰] 認定所得金額					⑱		
		認定世帯人員_____人					基準金額	⑲	
県認定欄		認定世帯人員_____人					認定所得金額		

(裏面)

家 庭 事 情	奨学資金の貸付けを希望するに至った家庭事情や、その他特に説明を要することなどを記入すること。			
			
			
			
			
学 習 に 対 す る 意 欲	(家計急変による貸付けを受けようとする者のみ記入すること。)			
	1 家計急変の事由 ※ ア 家計支持者等が会社の倒産等により解雇又は早期退職 イ 家計支持者等が死亡又は離別 ウ 家計支持者等が破産 エ 病気、事故、会社倒産、経営不振等により著しく支出が増大又は収入が減少 オ 火災、風水害、震災等により著しく支出が増大又は収入が減少 2 事由が生じた年月日 平成 23 年 3 月 11 日			
学 習 に 対 す る 意 欲	学校で取り組んでみたいこと、将来の展望などを記入すること。			
			
			
			
			
本人が未成年者(20歳未満)の場合には、親権者又は未成年後見人が下欄に自署・押印すること。				
親 権 者 等	氏 名	印	本人との続柄	本人の()
	住 所	(〒)		

生徒本人は本校に在学し (自宅通学者 ・ 自宅外通学者) であることを証明します。			
年 月 日			
学 校 名		学校長氏名	
		印	
担当者氏名		問合せ先電話番号	() -